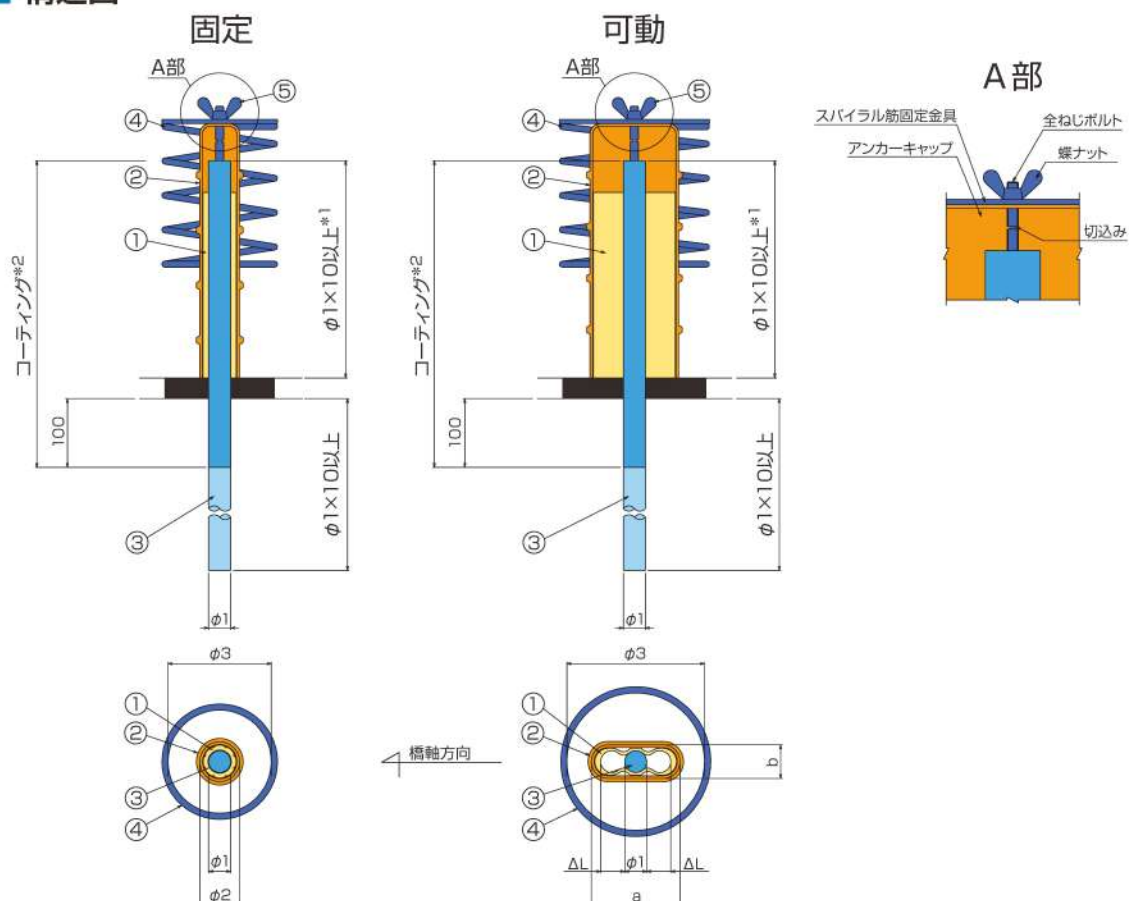


# ST式防蝕アンカー装置 $\alpha$

## はじめに

橋梁の変位拘束構造、落橋防止構造の多くにアンカー方式が採用されていますが、構造に対して厳しい精度が要求されています。従来の充填材を注入するアンカー方式は対応が難しく、施工等の不備によるアンカーの腐食や周囲のコンクリートのひび割れなどがしばしば発生しています。弊社は、従来の問題を解決する方法として、充填材の注入を必要としないゴムパッキンによる保持構造を考案し、完全防蝕構造としたST式防蝕アンカー装置 $\alpha$ を開発しました。

## 構造図



## 標準仕様

①	保持パッキン	合成ゴム
②	アンカーキャップ	PE又はSS400
③	アンカーバー	SS400又はS35CN
④	スパイラル筋	SR235,SS400,FCD450
⑤	位置決めボルト・ナット	SS400

\*1 アンカーバーの埋込長は設計により変更が可能です。

\*2 アンカーバーの上部工側の防錆処理はSGめっき+ナイロン12(SGN12)です。

ST式防蝕アンカー装置 $\alpha$ 

## 特長

1. アンカーバーにナイロンコーティング処理を施し、キャップには高密度ポリエチレンを使用することにより完全防蝕構造を実現します。
2. ナイロンコーティングしたアンカーバーを使用することにより、充填剤の注入が不要となり、施工作業が大幅に省力化できます。
3. アンカーバーの位置設定が簡単であり、施工不備によるアンカーバーの腐食やコンクリートのひび割れといった不具合を防止します。

## 型格表

## 固定

(mm)

型 格	アンカーバー	アンカーキャップ	スパイラル筋
	$\phi 1$	$\phi 2$	$\phi 3$
F25D	25	50	150
F32D	32	58	150
F36D	36	58	150
F42D	42	68	150
F46D	46	68	150
F50D	50	78	150
F55D	55	78	150
F60D	60	102	200
F65D	65	102	200
F70D	70	102	200
F75D	75	102	200
F80D	80	102	200
F85D	85	114	200
F90D	90	114	200
* F100D	100	149	250
* F110D	110	149	250
* F120D	120	162	250

## 可動

(mm)

型 格	アンカー径	移動可能量	アンカーキャップ		スパイラル筋
	$\phi 1$	$\Delta L$	a	b	$\phi 3$
M25D	25	35	129	49	200
M32D	32	35	129	49	200
M36D	36	50	157	57	250
M42D	42	50	167	67	250
M46D	46	55	186	76	250
M50D	50	55	186	76	250
M55D	55	55	186	76	250
M60D	60	75	240	90	300
M65D	65	75	240	90	300
M70D	70	75	240	90	300
* M75D	75	80	261	111	350
* M80D	80	80	261	111	350
* M85D	85	80	273	123	350
* M90D	90	85	283	123	350
* M100D	100	85	309	149	400
* M110D	110	95	329	149	400
* M120D	120	95	342	162	400

※桁種によっては、スパイラル筋が使用できない場合もありますのでご了承ください。

※は鋼製キャップのため、参考寸法となります。受注製作に伴い、納期等につきましてはお問い合わせください。

## 東京ファブリック工業

## 支 店

札幌 盛岡 仙台 宇都宮 新潟 東京 横浜 名古屋

金沢 京都 大阪 高松 広島 福岡 鹿児島



お問い合わせ先

## 本 店

〒163-0429 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル29階

URL : <https://www.tokyo-fabric.co.jp/>